◆地域の運営メンバー◆

小西史明(登醸造)

東京都内のマンションのベランダでワインブドウを育てたことがきっかけとなり 就農。自宅を改造した小さなワイナリーを経営。

伊藤三太(ガンダルフの庭)

ブルーベリーを中心に養鶏や養蜂などの家畜も含めた、循環型の農業を目指す。

坂本純科(NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト)

エコビレッジをモデルにした教育プログラムやコミュニティファームなどの地域コミュニティを醸成するプロジェクトを提案実践する。

お申し込み・お問い合わせ

NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト

〒046-0002 余市郡余市町登町 1863

TEL/FAX: 0135-22-6666

MAIL: y.ecocollege@gmail.com



※お名前・住所・電話番号・メールアドレス・希望する講座名、簡単なプロフィールを記入の上、メール・郵送・FAX またはお電話で上記までお申込み頂き、開講日までに下記口座に受講料をお振込みください。 (HP から申し込みフォームをダウンロードできます。)

【ゆうちょ銀行】

記号 19070 番号 38886511

名義 トタヒ)ホッカイドウエコビレッジスイシンプロジェクト

【他銀からの振込み】

九0八支店 普通 3888651

名義 トタヒ)ホッカイドウエコビレッジスイシンプロジェクト

【北洋銀行】

宮の森支店 普通 4031861

名義 特定非営利活動法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト



2017 余市エコカレッジのご案内

NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト(HEPP) は、持続可能な暮らしと地域のモデルを目指し、多様な人たちの学び合いの場を提供しています。余市エコカレッジは農地(2ha)や山林(1ha)を舞台に野菜や果物を育て、それらを教材に各種体験や研修プログラムを実施しています。



NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト

http://ecovillage.greenwebs.net/

余市エコカレッジとは

持続可能な暮らしと地域を実現するための学び合いと、それを仕事や 仕組みとして試行実践する場です。

現場の素材から資材を見つけたり、地域課題を解決しながら主体的に「気づく力」「考える力」「協働する力」を身に着けます。







エコカレッジ学びの4つの柱

持続可能な食と農

有機的な生産方法と 地産地消ネットワーク

持続可能な経済

上手なコミュニケーション で健全な関係づくり

持続可能なコミュニティ

地域の相互扶助や コミュニティビジネス等に よる自立した地域づくりの ための経済

持続可能な住まいとエネルギー

環境負荷の少ない住まいの デザインと化石燃料に依存しない 再生エネルギー







◆講師紹介◆

早川寿保(イオテクノロジー)

自家発電歴 10 年、DIY 歴 20 年以上の経験を活かし、全国各地で自家発電の醍醐味を広く伝える独立型太陽光発電インストラクター。

山本牧(NPO 法人もりねっと)

北大ヒグマ研究グループでクマに森歩きを教わる。北海道新聞で記者生活29年を経て、もりねっと代表。森をゆっくり歩いて、木や生き物のことを知って、少し考えてください。

金澤睦司(有限会社ハイジ牧場)

空知管内長沼町の教育・ふれあい・体験牧場「ハイジ牧場」の牧場長。チーズ歴 5 年。大工 歴 10 年。多様な分野で活躍。

たいら由以子(NPO 法人循環生活研究所)

家庭でできるダンボールコンポストなどを起点とした[local food cycling](生ごみをグリーンインフラに組み込み、野菜に変えるサービス)を作り、環境と福祉、地域の健康をつなげ、住民による住民のための持続可能な共助社会を目指す。

樋口佳樹(日本工業大学)

自然エネルギー利用住宅やコンポストトイレの開発及び性能検証などを研究テーマとする。家と住まい方を工夫することによって、地球にやさしく、省エネルギーでかつ快適・健康な暮らしへのアイデアを提案する。

宮本英樹(どさんこミュゼ株式会社)

黒松内ぶなの森自然学校、登別ネイチャーセンターふぉれすと鉱山など道内各地で環境教育やエコツーリズムを通した地域づくりを牽引する。

岸浪龍(アズワンネットワーク鈴鹿コミュニティ)

新しい形のエコビレッジとして注目されるアズワン鈴鹿コミュニティで、「人が人らしく働ける会社」を目指し、2007年におふくろさん弁当を起業する。2014年、代表取締役に就任。

服部佐知子(ファームインレストランハートンツリー)

ミルクや小麦粉、野菜など地場産の食材を取り入れた、おいしくて安全な手作り料理にこだわる、ファームインレストランハートンツリーを経営。

土谷美紀(株式会社サンガーデン)

花や植物を活用した景観・地域づくりを道内各地で指導・実践している。恵庭市花のまちづくり推進委員。

通年コース

◆プログラム&スケジュール◆

第1回 4/29(祝)~30(日) 講義:エコビレッジ概論(坂本純科)

実習:オフグリッド生活と太陽光パネル設置(早川寿保)

第2回 5/27(土)~28(日) 講義:森の育て方生かし方(山本牧)

実習:雑木林の観察と管理

第3回 6/24(土)~25(日) 講義:家畜とのつきあい方(金澤睦司)

実習:ワインぶどうの栽培管理(除葉、芽かき)(小西史明)

第4回 7/22(土)~23(日) 講義: 生ゴミコンポストで循環生活(たいら由以子)

実習:生ゴミコンポストづくり

第5回 8/26(土)~27(日) 講義:環境共生型汚水浄化システム(樋口佳樹)

実習:浄化槽製作と水質検査

第6回 9/16(土)~17(日) 講義:エコツーリズムで起業(宮本英樹)

実習:畑の収穫と加丁

第7回 10/28(土)~29(日) 講義:人のための組織とは(岸浪龍)

実習:映画鑑賞 [幸せの経済学](予定)

第8回 11/25(土)~26(日) 講義:トランジションタウンと地域デザイン(坂本純科)

実習:地域デザインワークショップ

その他、農園ツアーやワークショップ、交流会を交えたプログラムを用意しています。毎回、土曜 13 時集合、日曜 12 時解散、寝食を共にしながらのチームラーニングです。通し受講料(8 回) 80,000 円(教材、宿泊、二食含む) ※受講料(一回) 15,000 円

定員 15 名 最少催行人数 5 名

- •天候や作物の状態により、内容が変更することもあります。
- •保険に関してはご自身での加入をお願いいたします。







食と生命と土の繋がりを感じて、学ぶ。

余市エコカレッジ単発コース。

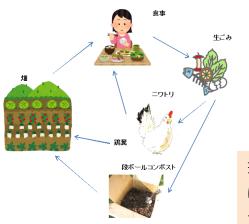
◇開講予定◇

日時	テーマ	内容	講師	料 金
5/20(土)	庭先で始める	鶏観察、飼育講習	伊藤三太	2500円
10:00~13:00	養鶏講座	(ガンダルフの庭)など		
6/18(⊟)	エディブル	プランターで「食べられ	土谷美紀	5000円
10:00~15:00	ガーデン講座	る」ガーデン作り		
7/23(日)	段ボール	身近な資材と生ゴミを	たいら由以子	1000円
14:00~17:00	コンポスト講座	使って堆肥づくり		
9/30(土)	ハーブ講座	ハーブティー、ハーブ	服部佐知子	3500円
10:00~13:00		ソルト、ハーブパンづくり		
10/14(土)予定	生命を食べる	鶏の締め方、さばき方、	伊藤三太	5000円
10:00~15:00	講座	調理、試食まで		

※内容は変更することがあります。料金は当日支払い可。

汚れてもいい服装と靴、雨具を持参してください

定員 15 名 最少催行人数 5 名



余市の素材を使ったカフェ ランチ(第③回除く)& 小さなお土産付き♪



環境に優しく、限りある資源を上手に使う、持続可能な循環型生活スタイルの第一歩を学びます。